

都内私立中学高等学校
校 長
国語科担当教諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
文系教科研究会委員長 畑澤 正一
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

文系教科研究会

令和 7 年度「合同授業実践報告会」報告者募集のご案内（国語）

新秋の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

文系教科研究会では、今年度も文系教科（国語・地理歴史・公民・外国語）合同による授業実践報告会を企画・実施する運びとなりました。

今回も、国語科の先生方は勿論のこと、他教科の先生方でも参考になるような授業実践の取組、あるいは教科横断的な授業実践の取組を主なテーマといたします。

他校・他教科の授業の進め方や工夫を聞く機会は貴重であり、授業デザインの実例を学び、現場に活かすヒントを得ることは、ご参加の先生方にとって大いに役立つものと思います。

また、ご報告いただく先生方にとっても、日頃の授業の振り返りや更なる授業改善のきっかけとなり、報告会当日の質疑応答や情報交換などを通じて、フィードバックや新たな気づきも得られるかと思えます。つきましては、授業実践の取組をご報告いただける先生方を募集いたしますので、積極的なご応募を心よりお待ちしております。

記

1. 開催日時 令和 7 年 12 月 23 日（火）18:00～20:00（予定）
2. 開催会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館） 千代田区九段北 4-2-25
3. 募集人数 若干名
4. 報告時間 目安として15分～20分程度（報告者数により調整いたします）
5. プログラム 国語・地理歴史・公民・外国語担当の先生方による授業実践の取組報告、報告者への質疑応答、参加者間の情報交換（予定）
6. 交通費等 当協会研究所の規程に基づき、交通費・報償費をお支払いいたします。

本報告会の開催案内は、11月6日（木）に配付の予定です

7. 応募方法 10月6日(月)までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



申込締切後、ご入力いただいたメールアドレスに詳細のご案内をお送りいたします。
10月14日(火)までに連絡がない場合は、研究所担当者までお問い合わせください。

8. 委員名(支部・学校名)

委員長	畑澤 正一(⑦大森学園)		
委員 国語	宇野 幸弘(③晃華学園)	山田寛治郎(⑦香蘭女学校)	
	駒ヶ嶺泰暁(⑨中央大学杉並)	沖 奈保子(⑫ドルトン東京学園)	
委員 地理歴史	柴田 洋平(⑤サレジオン国際学園)	続木 敏之(⑧駒場東邦)	
	鈴木 直紀(⑨文化学園大学杉並)	佐藤 竜之(⑪啓明学園)	
	矢口 陽一(⑫東京電機大学)		
委員 公民	宇治 玲子(③実践女子学園)	藤掛 俊樹(④京華商業)	
	宮島健太郎(⑤サレジオン国際学園)	時田 和寛(⑨実践学園)	
委員 外国語	橋口 一城(⑩本郷)	倉田 豊子(⑫聖徳学園)	
	大久保圭佑(⑪聖パウロ学園)	栗原 達也(⑪桐朋)	
	三河尻紀明(⑪明法)		

東京私学教育研究所 文系教科研究会
担当：松田・岡沢・山本
TEL 03-3263-0544

【参考：前年度の実践報告一覧】

報告者(学校名)	題目
法政大学中学高等学校 林 圭介(国語)	〈食べものがたり〉を教えること：国語教育と探究の連携を目指して
啓明学園中学校高等学校 佐藤 竜之(社会)	「境界」を形づくる「私」/「境界」に象られる「私」 教科横断×探究学習(国語・日本史探究・総探)
大妻中学校高等学校 山本 祐輔(英語)	CLILによる教科横断的学習を志向した授業実践
共立女子第二中学高等学校 伊藤 久仁子(国語)	連句による学校間交流と被災地支援 - 中1教材「空を見上げて(山中勉)」 (光村図書「国語1(平成28年度版)」)成立の舞台裏 -
鷗友学園女子中学高等学校 吉田 裕幸(地理) 大塚 莉子(英語)	「地理総合×英語 Let's explain hazard maps in English」授業実践報告
晃華学園中学高等学校 長藤 美怜(英語)	日英比較を通した中学英語における英単語の品詞指導